

First Hit

L7: Entry 179 of 196

File: JPAB

Sep 26, 1995

PUB-NO: JP407248787A

DOCUMENT-IDENTIFIER: JP 07248787 A

TITLE: AUTOMATIC MUSIC SELECTION METHOD OF 'KARAOKE'

PUBN-DATE: September 26, 1995

B

INVENTOR-INFORMATION:

NAME	COUNTRY
KONO, MITSUO	

ASSIGNEE-INFORMATION:

NAME	COUNTRY
SAUNDO MIKI KK	

APPL-NO: JP06037349

APPL-DATE: March 8, 1994

INT-CL (IPC): G10 K 15/04; G11 B 27/10; G11 B 31/00

ABSTRACT:

PURPOSE: To provide a method and a device for automatic music selection for 'KARAOKE' (recorded accompaniment) in which a user surely selects and plays a desired music by a single selection and enjoys the 'KARAOKE' in a pleasant condition.

CONSTITUTION: Each music data selected at each 'KARAOKE' room 8a to 8c are transmitted by a terminal device 4 to a receiver 3 installed in a central control room 11. A selector 2 connected to the receiver 3 stores the data, the data are successively transmitted to an automatic music selection device 1 in the order of the transmission of each music data. After that, the music corresponding to the music data is selected from the plural video disks registered in an automatic music selection device. When the transmitted music data are overlapped as the same music data, the music data are stored by the selector 2, the music data are transmitted to each automatic music selection device in which the same music disk is registered in a prescribed order set in the selector 2 and the subject same music is selected by each automatic music selection device in the order of the music data transmission.

COPYRIGHT: (C)1995, JPO

(19)日本国特許庁 (JP)

(12) 公開特許公報 (A)

(11)特許出願公開番号

特開平7-248787

(43)公開日 平成7年(1995)9月26日

(51)Int.Cl. [®]	識別記号	序内整理番号	F I	技術表示箇所
G 10 K 15/04	3 0 2 D	9381-5H		
G 11 B 27/10		L 8224-5D		
31/00		N 9463-5D		
		8224-5D	G 11 B 27/10	L

審査請求 未請求 請求項の数3 OL (全6頁)

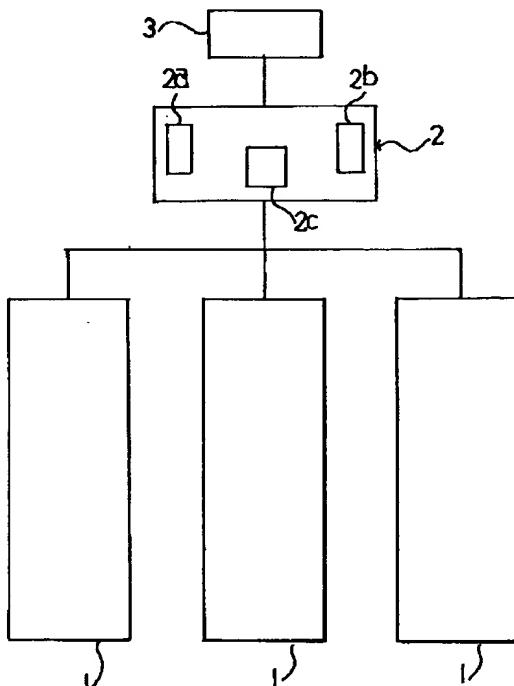
(21)出願番号	特願平6-37349	(71)出願人	593038952 サウンド三貴株式会社 大阪府豊中市螢池西町1丁目1番20号
(22)出願日	平成6年(1994)3月8日	(72)発明者	河野 光男 豊中市螢池西町1丁目1番20号 サウンド 三貴株式会社内
		(74)代理人	弁理士 藤本 昇

(54)【発明の名称】 カラオケの自動選曲方法

(57)【要約】

【目的】本発明は、一回の選曲で確実に所望の曲を選曲して演奏することができ、常に快適な状態でカラオケを楽しむことのできるカラオケの自動選曲方法とその装置を提供することを目的とする。

【構成】本発明は、各カラオケルーム8a…で選曲された各曲データを末端機4によりセンター管理室11に設けられた受信機3に伝送し、その後該受信機3に接続された選出機2で記憶して各曲データの伝送された順に自動選曲装置1に順次伝送せしめ、その後該自動選曲装置1に登録された複数のビデオディスクの中から曲データに対応する曲を選出し、しかも伝送された各曲データが同一曲の曲データとして重複した場合は、前記選出機2で曲データを記憶した後、該選出機2に予め設定された順に同一曲のビデオディスクの登録された各自動選曲装置1…に曲データを伝送せしめ、その後該曲データの伝送された順に各自動選曲装置1…より該当する同一曲を選出することにある。



【特許請求の範囲】

【請求項1】 各カラオケルーム(8a)…で選曲された各曲データを端末機(4)によりセンター管理室(11)に設けられた受信機(3)に伝送し、その後該受信機(3)に接続された選出機(2)で記憶して各曲データの伝送された順に自動選曲装置(1)に登録された複数のビデオディスクの中から曲データに対応する曲を選曲し、伝送された各曲データが同一曲の曲データとして重複した場合は、前記選出機(2)で曲データを記憶した後、該選出機(2)に予め設定された順に同一曲のビデオディスクの登録された各自動選曲装置(1)…に曲データを伝送せしめ、その後該曲データの伝送された順に各自動選曲装置(1)…より該当する同一曲を選曲することを特徴とするカラオケの自動選曲方法。

【請求項2】 前記各カラオケルーム(8a)…で曲を選曲する際、演奏形態等の異なった同一曲を共通の入力コード(7)で表示された表示媒体(5)を用いて曲を選曲し該入力コード(7)を端末機(4)に入力した後、該端末機(4)でセンター管理室(11)に設けられた受信機(3)に入力コード(7)による曲データを伝送する請求項1記載のカラオケの自動選曲方法。

【請求項3】 前記各カラオケルーム(8a)…で複数の曲を選曲する際、該複数の曲データを端末機(4)に入力した後、該端末機(4)でセンター管理室(11)に設けられた受信機(3)に伝送して該受信機(3)に接続された記憶装置に該曲データを入力順に連続予約する請求項1又は2記載のカラオケの自動選曲方法。

【発明の詳細な説明】

【0001】

【産業上の利用分野】本発明は、各カラオケルームで選曲された曲データの伝送順に各カラオケルーム…で選曲された曲を演奏するカラオケの自動選曲方法に関し、さらに詳しくは各カラオケルームで同一曲が重複して選曲された場合でも、スムーズに選曲された同一曲を各カラオケルーム…で演奏することのできるカラオケの自動選曲方法に関するものである。

【0002】

【従来の技術】従来、カラオケルームを使用する際は、先ず所望の曲を選出した後、該曲を端末機に入力し該端末機で入力された曲データをセンター装置に設けられた受信機に伝送した後、該受信機に接続された自動選曲装置より伝送された曲データに対応して登録された曲のビデオディスクを選出して該カラオケルームで該当する曲を演奏することにより所望の曲を歌うべく使用するものである。

【0003】

【発明が解決しようとする課題】しかしながら、上記従来のカラオケルームで曲を選曲する場合には下記のような問題点があった。

【0004】即ち、各カラオケルームで選曲され端末機で伝送された各曲データが同一曲の曲データとして重複した場合は、該センター装置に連結された自動選曲装置は該曲データに対応するビデオディスクを最初に曲データを伝送したカラオケルームでのみ演奏するために、同一曲を選曲した他のカラオケルームでは、前記選曲した曲と相違する曲を再度選曲しなければならず、その選曲作業が煩雑であるとともに、再度選曲した曲が他のカラオケルームと重複することも起こるために、カラオケルームの使用者にとっては常に快適な状態で所望の曲を選曲することができないという問題点があった。

【0005】しかも、各カラオケルームより伝送された曲データを受信した受信機は、直接自動選曲装置に接続されてなるために受信機による伝送された曲データが重なると該曲データの出力に時間がかかり、各カラオケルームで選曲された曲が演奏されるのに時間を要する等、選曲作業の効率が悪いという欠点があった。

【0006】それ故に、本発明は上記問題点に鑑みて発明されたもので、一回の選曲で確実に所望の曲を演奏することができ、常に快適な状態でカラオケを楽しむことのできるカラオケの自動選曲方法を提供することを課題とする。

【0007】

【課題を解決するための手段】本発明のこのような課題を解決するために、各カラオケルーム8a…で選曲された各曲のデータ…を端末機4によりセンター管理室11に設けられた受信機3に伝送し、その後該受信機3に接続された選出機2で記憶して各曲データの選曲された順に自動選曲装置1に伝送せしめ、その後自動選曲装置1より登録された複数のビデオディスクの中から曲データに対応する曲を選曲し、前記伝送された各曲データが同一曲の曲データとして重複した場合は、前記選出機2に予め設定された順に同一曲のビデオディスクの登録された各自動選曲装置1…に順次曲データを伝送せしめ、その後該曲データの伝送順に各自動選曲装置1…で該当する同一曲を選曲することにある。

【0008】また、各カラオケルーム8a…で曲を選曲する際、演奏形態等の異なった同一曲を共通の入力コード7で表示された表示媒体5を用いて曲を選曲し該入力コード7を端末機4に入力した後、該端末機4でセンター管理室11に設けられた受信機3に入力コード7による曲データを伝送することにある。

【0009】

【作用】上記構成を特徴とするカラオケの自動選曲方法は、各カラオケルーム8a…で選曲された曲が相違する場合は、先ず各カラオケルーム8a…で選曲された曲の曲データ…を端末機4に入力してセンター管理室11に設けられた受信機3に伝送し、その後該受信機3に接続された選出機2で記憶し各曲データの選曲された順に各曲データを自動選曲装置1に伝送せしめ、その後自動選曲装置

1に登録された複数のビデオディスクの中から各曲データに対応する曲を選曲して該曲データの伝送された順に各カラオケルーム8a…で演奏する。

【0010】次に、各カラオケルーム8a…で選曲された曲データが同一曲のデータとして重複する場合は、各カラオケルーム8a…で選曲された各曲データ…を端末機4に入力してセンター管理室11に設けられた受信機3に伝送した後、該受信機3に連結された選出機2が自動選曲装置1…に登録された該当する同一曲のビデオディスクを自動的に選出せしめ、その後該伝送された曲データの順に重複した曲を各カラオケルーム8a…で演奏することで、所望の曲を選曲し演奏することができることとなる。

【0011】さらに、各カラオケルーム8a…で曲を選曲するは、表示媒体5に表示された演奏形態等の異なった同一曲の共通の入力コード7で端末機4に入力した後、該入力コード7による曲データを該端末機4でセンター管理室11に設けられた受信機3に伝送することで、曲の選曲が容易に行なえるとともに、該曲の曲データの伝送が容易に行うこととなる。

【0012】

【実施例】以下、本発明のカラオケの自動選曲方法を使用する自動選曲装置の一実施例を図面に従って説明する。

【0013】図1～2において、1, 1, 1はメーカー別に複数の曲のビデオディスクが登録された3台の自動選曲装置で、該自動選曲装置1, 1, 1は伝送された曲データに対応してメーカー別の同一曲を選び出すための選出機2を介して夫々接続されてなる。前記選出機2には、伝送された曲データを記憶する記憶部2aと、該記憶部2aに記憶された曲データが同一曲の曲データの場合に所定の自動選曲装置1, 1, 1を連結すべく指示を出す指示部2bと、該指示部2bの指示に従って所定の自動選曲装置1, 1, 1を連結するリレー回路2cとが設けられてなる。

【0014】3は前記選出機2に接続され、端末機4…に入力された曲データを受信するための受信機を示す。

【0015】5は前記端末機4に曲データを入力するための曲名表示媒体としての選曲本で、該選曲本5にはメーカー別の同一曲名6…を数字で代表表示した入力コード7…が設けられてなる。

【0016】次に、上記のように構成された自動選曲装置1をカラオケで使用する場合について説明する。

【0017】先ず、図3に示すように、3つのカラオケルーム8a, 8b, 8cにそれぞれ曲の選曲本5, 5, 5、端末機4, 4, 4、出力装置としてのスピーカー9, 9, 9及びインターフェイス用テレビ画面10, 10, 10, 10を設置し、センター管理室11に選出機2、受信機3及び3台の自動選曲装置1, 1, 1を設置する。この際、前記自動選曲装置1, 1, 1には演奏形態の相違するメーカ

一別(A, B, C)のビデオディスクを登録しておくとともに、前記選出機2にメーカーAの登録された自動選曲装置1より順にメーカーB、メーカーCと曲を選曲すべく予め設定しておく。

【0018】次に、カラオケルーム8aを使用する場合は、先ず前記曲名選曲本5より所望の曲を選曲した後、該曲に表示された入力コード7を端末機4に入力して該端末機4で入力された曲データを前記自動センター管理室11に設置された受信機3に伝送する。

【0019】そして、前記受信機3に伝送された曲データに対応して自動選曲装置1より登録された曲のビデオディスクを選出せしめ、その後前記カラオケルーム8aのスピーカー9より選曲された曲が演奏されるとともにテレビ画面10を通して歌詞が表示されることとなり、該曲を歌うこととなる。

【0020】次に、同時に3つのカラオケルーム8a, 8b, 8cが使用される場合について説明する。

【0021】先ず、図4に示すように各カラオケルーム8a, 8b, 8cで選曲された曲は前記と同様に順次端末機4…に入力した後、該曲データを前記自動センター管理室11に設置された受信機3に伝送し、その後該受信機3に伝送された曲データに対応して受信機3に接続された選出機2が所定の自動選曲装置1より登録された曲のビデオディスクを伝送された順に選出せしめ、その後前記各カラオケルーム8a, 8b, 8cのスピーカー9, 9, 9より伝送された順に該当する曲が演奏されるとともに、テレビ画面10, 10, 10を通して歌詞が表示されることとなり、該当する曲を歌うこととなる。この際、前記各カラオケルーム8a, 8b, 8cでそれぞれ伝送された曲データが同一曲のデータとして重複すると、該各曲データに対応して前記選出機2の記憶部2aに該曲データが記載され、各自動選曲装置1, 1, 1に登録された曲のビデオディスクの中から該当する同一の曲を選曲すべく指示部2bを介してリレー回路2cを連結して曲データの伝送された順に選出せしめ、その後伝送された順に前記各カラオケルーム8a, 8b, 8cのスピーカー9, 9, 9より演奏されるとともにテレビ画面10, 10, 10を通して歌詞を表示できることとなる。

【0022】従って、前記各カラオケルーム8a, 8b, 8cでは所望の曲を一度の選曲で確実に選出することができることとなる。

【0023】尚、上記実施例では、3室のカラオケルームで曲が重複して選曲された場合について説明したが、カラオケルームの室数はこれに限定されるものでない。要は、2以上のカラオケルームにおいて選曲された曲データが同一曲で重複した場合に、重複した同一曲の曲データに対してそれぞれ曲を選曲することができるならカラオケルームの室数は問うものでない。

【0024】又、上記実施例では、受信機と選出機とを別々に設けたが、本発明の受信機と選出機とは一体的に

構成することも可能である。

【0025】更に、上記実施例では、自動選曲装置ごとにメーカー別の曲のビデオディスクを登録することで各カラオケルームで選曲された曲データが同一曲で重複した場合に対応したが、本発明のビデオディスクの登録手段はこれに限定されるものではなく、例えば、曲のジャンルごとに複数の同一曲のビデオディスクを自動選曲装置に登録してもよい。要は、複数の同一曲のビデオディスクが自動選曲装置に登録されていればその登録手段は問うものでない。

【0026】又、上記実施例では、端末機に曲データを入力するのに曲名表示媒体としてメーカー別の同一曲名を数字で代表表示した入力コードの設けられた選曲本を用いたが、本発明の端末機に曲データを入力する手段はこれに限定されるものではなく、例えば、メーカー別にそれぞれ選曲本を設け、該選曲本ごとに表示された入力コードで曲を入力してもよく、また端末機に曲名を直接入力してもよい。要は、端末機に曲のデータを入力し、該曲データを受信機に伝送することができるならその入力手段は問うものでない。

【0027】更に、上記実施例では、選出機にはリレー回路、記憶部及び指示部とを設けたが、本発明の選出部の構成はこれに限定されるものではなく、例えば記憶部及び指示部とを別体として設け、リレー回路のみで構成してもよい。要は、曲データが同一曲データとして重複した際に、選出機により各自動選曲装置に複数登録されたビデオディスクより所定の曲を選曲することができるなら選出部の構成は問うものでない。

【0028】又、上記実施例では、各カラオケルームで1曲づつ曲を選曲したが、本発明の選曲手段はこれちる限定されるものではなく、例えば受信機に記憶装置を設けることにより、1つのカラオケルームで連続して曲を選曲し端末機で該選曲した曲データを受信機に伝送した後記憶装置で記憶しておくことで曲を選曲することも可能である。

【0029】

【発明の効果】叙上のように、本発明のカラオケの自動選曲方法は、選曲された曲のデータを受信機に伝送した後、該受信機に接続された選出機で記憶して各曲データの伝送された順に自動選曲装置に伝送せしめ、その後自動選曲装置に登録された複数のビデオディスクの中から

曲データに対応する曲を選曲して伝送された順に各カラオケルーム…で演奏することができるので、従来のように、選曲作業に時間を要することなくスムーズに曲を選曲することができるという利点がある。

【0030】しかも、伝送された曲データが同一曲のデータとして重複した場合は、選出機に予め設定された順に同一曲のビデオディスクを登録する各自動選曲装置に曲データを伝送して該曲データの伝送された順に該当する曲を各カラオケルームで演奏することができるので、

従来のように選曲した曲が重複するとそのつど最先のカラオケルームでのみ該曲が選曲され、他のカラオケルームでは再度別の曲を選曲しなければならないような煩雑な選曲工程を必要としないので、カラオケの使用者は常に快適な状態でカラオケを使用することができ、特にストレスの発散等に最適に使用することができるという顕著な効果がある。

【0031】また、演奏形態等の異なった同一曲を共通の入力コードで表示された表示媒体で曲を選曲して該共通の入力コードで端末機に入力することができるので、

各カラオケルームでの選曲作業が容易に行えるとともに、選曲した曲が重複した場合に選出機は他メーカーの同一曲を容易に選出することができるという利点がある。

【0032】さらに、複数の曲を連続して選曲し曲データを端末機に入力した後、該端末機でセンター管理室に設けられた受信機に伝送し受信機に設けられた記憶装置に該曲データを入力順に連続予約することができるので、従来のように個々に曲のデータを端末機で伝送するような煩雑な選曲作業をすることなく曲を選曲することができるという利点がある。

【図面の簡単な説明】

【図1】本発明の自動選曲装置及び端末機の一実施例を示す概略平面図。

【図2】選曲本を示す平面図。

【図3】カラオケの設置状況を示す概略平面図。

【図4】選曲順を示すフローチャート。

【符号の説明】

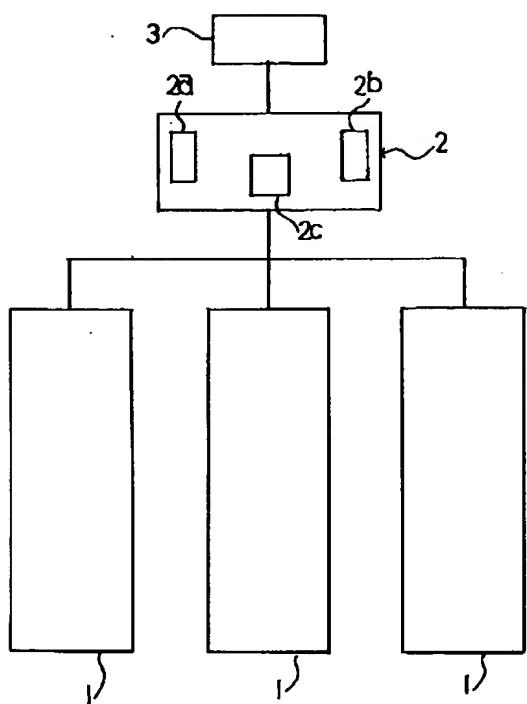
1…自動選曲装置

2…選出機

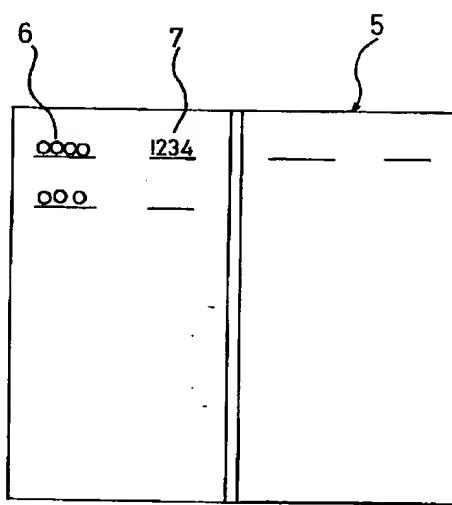
4…端末機

8a…カラオケルーム

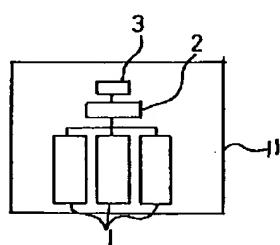
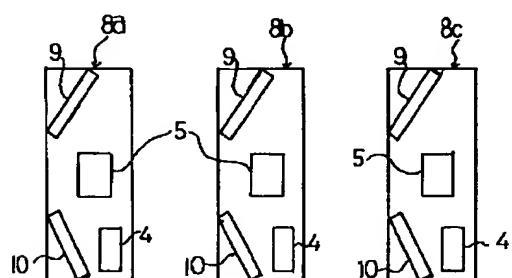
【図1】



【図2】



【図3】



【図4】

